

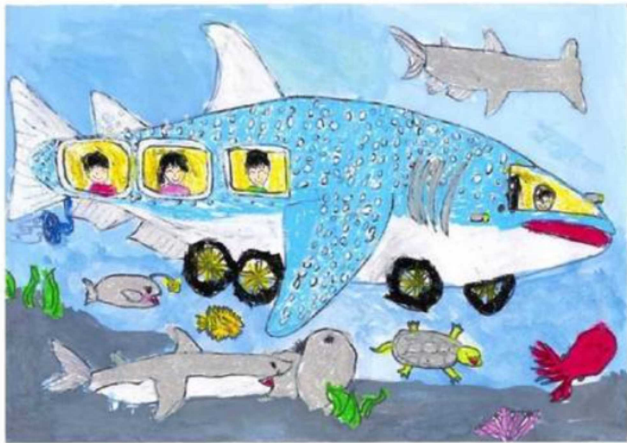
気づき、考え、実行する さし人つうしん

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.15
令和3年10月15日
文責：校長 松野克己

おめでとう!

大会・コンクールで入賞したみなさん

芸術・スポーツなど、秋は様々な大会やコンクールが行われます。本校からも様々な大会やコンクールで入賞した児童がたくさんいますので、まとめて紹介します。



「わたしたちの夢のトラック」 絵画コンクール 最優秀賞 3年 福島英吉

最優秀賞は県内各学年1点だけですから、快挙です。左は10月10日の子ども佐賀新聞483号に掲載された記事です。

唐津ぴーぷるカップミニバスケットボール大会 準優勝 外町シューターズ

6年 白川斗夢 4年 白川斗愛

7月24日に行われた大会です。男子9チームの中で見事、準優勝に輝きました。



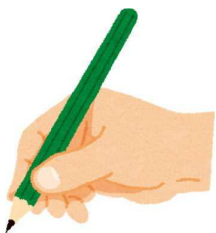
「海の中スイスイトラック」
佐志小3年 福島英吉君

海の中を走るトラックがあれば良いなと思って、ジンベエザメのトラックにしました。サメのつぶつぶした肌とまわりの生き物が上手にできたから、100点かな。友だちの下敷きの写真を見てチョウチンアンコウやタコも描きました。受賞できてうれしいです。

審査員評 発想が素晴らしいです。ジンベエザメだと思いますが、ジンベエザメをトラックに見立て、自分たちが乗って海の中を走るという発想に脱帽しました。海の中にも様々な生き物が描かれ、にぎやかで楽しい雰囲気伝わってきました。迫力のある素晴らしい作品です。

七夕書き方会 毎年行われている硬筆と毛筆のコンクールです。

【硬筆の部】

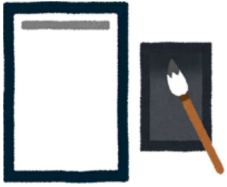


- | | | | | | |
|------|----|-------|--------|-------|------------|
| 県入選 | 2年 | 近藤ようた | | | |
| 地区特選 | 3年 | 古賀ゆかり | 4年 | 千葉あなか | 5年 早瀬あかり |
| 地区入選 | 1年 | 古賀ゆな | 井上さな | 山口さなん | 坂本ゆきと |
| | 2年 | 牧野かほ | 寺山れん | | |
| | 3年 | 井上めい | 山口そうすけ | 山口よう | |
| | 4年 | 岩田りお | 大石かねつぐ | | |
| | 5年 | 山口かい | 森園みお | 近藤いのり | |
| | 6年 | 坂本ほのか | 岩田けいと | 鶴たくみ | 堀川すい 太田いのり |



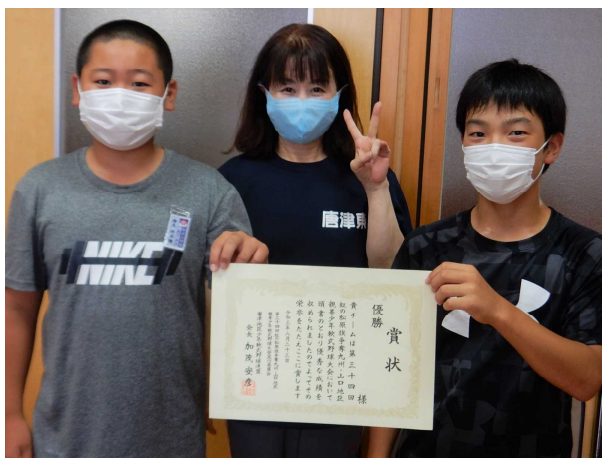
【毛筆の部】

地区特選	3年	野崎れんと	4年	松永りくと
地区入選	3年	田中しょう	宮崎よしぞう	古賀とき
	4年	太田あまね	白川とあ	
	5年	小島りか	熊本めいさ	宮崎ちほ
		荒川きらら	石山ゆあ	
	6年	渡邊りおな		



青少年読書感想文コンクール 県審査の結果は出ていませんので、唐津地区審査結果だけお知らせします。

地区特選	5年	伊藤けいご	(※県出品)			
地区入選	1年	井上さな	1年	菅野ひおり	1年	濱口まお
	3年	寺山ひなた	5年	熊本めいさ	6年	鶴たくみ



虹の松原旗争奪少年野球大会

学校だより13号で、玄海町長旗争奪少年野球大会での佐志シャークの準優勝についてお知らせしていましたが、8月23日に行われた上記の大会で、今回は優勝したそうです。それも、決勝戦は前回敗れたチームだったそうですから、雪辱を果たしたことになりますね。これで優勝2回、準優勝1回、たいしたものです。

(左の写真は6年生西元旺志朗さんと、吉田享介さんと、マネージャーの??山田先生)

2年生人権教室

10月8日(金)に人権擁護委員の吉田さんと渡辺さんに来ていただき、2年生が人権教室を行いました。使った教材は「しあわせのバケツ」。簡単にあらすじをお伝えすると、人が喜ぶことをすると一杯になり、嫌がることをすると空になる「しあわせのバケツ」を誰もが持っていて、相手のために思った行動でしか相手と自分のバケツを一杯にできないというものです。ここから、バケツを一杯にする行いについて考えていきました。「人に嫌な思いをさせて、その人のバケツを空にしても、自分のバケツも空になってしまう」という言葉には、大人も考えさせられます。



修学旅行は泊無しの2日間日程

6年生の児童と保護者の皆さんには、すでにお伝えしましたが、11月末に予定している6年生修学旅行は、今年度も宿泊をしないこととしました。理由はいくつかありますが、何と言っても新型コロナウイルスリスクが最も高いのが宿泊であり、万一の時は6年生全体の学年閉鎖が避けられないということです。不安をもって旅行をするよりも、リスクを避けて気持ちよく旅行を楽しむことを優先しました。日程は日帰りの2日間。1日目は予定通り長崎市内で、2日目は吉野ヶ里歴史公園での体験活動を行います。宿泊は修学旅行の目的ではありません。友達とともに見学や班別行動、体験活動を行うことで、歴史や文化に対する見識を広げることが1番の目的です。6年生の皆さんには「連れて行ってもらう修学旅行」ではなく、「意欲的に主体的に楽しむ修学旅行」を自分たちで創ってくれることを期待しています。

